

## 平成 30 年度 研究計画書

### Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ講座 准教授
氏名 Name	池田一人
専門分野 Academic Field	ビルマ史、ビルマ地域研究

#### 平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ミャンマーのカレンを事例とした民族生成と民族問題化の過程に関する歴史研究					
研究計画（400字～500字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words) 本年度は以下に示す3系統の研究課題に取り組む。 第一に、本年が最終年度である科研課題「ミャンマーのカレンを事例とした民族生成と民族問題化の過程に関する歴史研究」の取りまとめと、関連の継続研究に取り組む。具体的には①パアン地方の「カレン」に関わる従来の諸研究とそれが依拠した一次史料の再検討を通してカレン民族形成／民族問題化の史的過程を素描すること、②パアン地方で19世紀創始のカレン系譜カルト運動の展開についての研究、の2課題となる。 第二に、20世紀前半ビルマにおいてカレン民族をめぐって展開した民族知形成・民族政治・民族意識形成に関する歴史研究という、従来取り組んできた主要な研究課題をまとめる作業を行う。 第三に、科研申請計画に並行して、東南アジア大陸部の上座仏教社会におけるムスリム・マイノリティに関する基礎研究を、下ミャンマーと西部ミャンマーに事例をとって開始する。						
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	アジア・アフリカ史 (東南アジア・近現代)	地域研究 (東南アジア)	文化人類学 (東南アジア)	史学一般 (歴史観)		
キーワード Keywords*2	カレン	ビルマ	民族	民族問題	史観	